

捕獲事件記録

書 記	検 察 官	擔任評定官 小野 常 内	拿捕船名			受 理 年 月 日	事 件 番 號
			パナマ國 英國 汽船 リニ テイ ナ 號 汽船 リニ テイ ナ 號 汽船 リニ テイ ナ 號				
抗 議 期 間 満 了 日	終 局 年 月 日	訴 願 期 間 満 了 日	船 長	拿 捕 セ ラ レ タ ル 船 名	指 揮 官	佐世保捕獲審檢所	
昭和十八年 一月十三日	昭和十七年 十二月十七日	昭和十七年 十二月六日		スペイン國人 ホアキン・ホセ・ロパティゲ	海軍豫備大尉森田千勝		

佐捕第十九號

佐捕申第二五一號 ヲ以テ檢察官ニ通知濟(事件受理及担任所之友揚名)

佐捕乙第二五三號 ヲ以テ事件受理ノ件内關ニ報告濟

昭和拾七年六月參拾日 **佐捕乙第五〇八號** ヲ以テ担任評定官変更ノ件檢察官へ通知

昭和拾八年五月廿三日

**佐捕乙第一五〇號**

昭和十八年五月廿三日の事案に於て捕役は於て昭和十八年五月十四日確定  
ヲ以テ担任ノ件内關ニ報告濟

昭和拾八年五月廿三日

**佐捕乙第五八號**

昭和十八年五月十四日確定  
ヲ以テ担任ノ件内關ニ報告濟

### 領置物總目錄兼處分票

番號	品目	員數	住所氏名	被押收者ノ 姓名	處分		領置票 番號	第四四號
					命令 官印	命令要旨		
一	國籍証書	壹通	船長 ホアシホセ・ロバテケ				昭和 年 月 日	
二	航海日誌	壹冊	同				昭和 年 月 日	
三、一	船員名簿	貳通	同				昭和 年 月 日	
四	出港免狀	壹通	同				昭和 年 月 日	

佐世保捕獲審檢所



文書ノ標目	丁數	備考
檢定書(贈送) 見報 出	二三	
指定確定(見報) 出	二五	
指定確定(見報) 出		
指定確定(見報) 出		

佐捕第二十一號 日本標準規格B列四號

海南警備府機密第二四號ノ八

昭和十七年三月二十三日

海南警備府司令長官

佐世保捕獲審檢所長官殿

拿捕船ニ關スル書類ノ件送付

一、拿捕船 フロリナ號

壹部

一、同 リンデイナ號

壹部

(別紙二部添)

(終)

2.

海南警備府機密第二〇二號ノ二

昭和十七年一月二日

海南警備府 参謀長

海軍省軍務局長 殿

拿捕船 *Thames*ニ關スル書類ノ件送付

軍務機密第二二八番電ニ依ル首題ノ件別紙ノ通

(別紙添)

(終)

寫送付先

CSF

2CSF

参謀長

九州海軍部 参謀長

I

一 船舶ノ一般狀況

享捕汽船リンデイナ號ハ香港ニ本店ヲ有スル英國法人アルタマ一會社  
所有船ニシテ船籍ヲバナマニ有シ在香港アイヌハウス街ノ支那太平洋  
船務公司ニ備船中ノモノナリ  
同船ハ一九四一年在上海ハーヴェー船渠ニ於テ建造シタル貨物船ニシ  
テ船体機關共ニ良態ニ在リ一般狀況ノ概要左ノ如シ

登録噸數 二八五噸

- (一) 噸數 五一四、六噸
- (二) 速力 八節
- (三) 機關

I 機關制式 二衡直立甬デイズル機關

2 馬力 三二〇馬力

3 回轉數 二〇〇

4 缶制式 圓缶一

(四) 燃料 現有量 六、五噸

(四) 通信器 マルコニー中波送信器一、マルコニー全波受信器

(四) 乘員 總員 三十八名  
I スペイン 一名  
2 支那人 三十七名

(七) 糧食 ナシ

(八) 兵裝 ナシ

(九) 載貨 ナシ

(一〇) 現金

ニ 享捕當時ノ狀況

別紙 錄取書ノ通

三 押收船舶書類目錄

(一) 船舶國籍證書

(二) 船員名簿

(三) 航海日誌

— — —

- (四) 出港免狀 一
  - (五) 出港差止命令書 (佛政廳) 二
  - (六) 出港命令書 (〃) 一
  - (七) 拿捕命令書 (廣州灣駐在武官圓山大佐) 一
- 四 其ノ他捕獲審檢上参考トナルベキ事項  
別紙 録取書ノ通

録 取 書

國 籍 スペイン  
本籍並住所 スペイン、グイスカヤ縣ベルメオ村サンフランシスコ街

船長 ホアン、ホセ、ロバチイゲ

*Jimenez*  
F. Juan Posa Lopezgut,

三十歳

一 私ハ西曆一九四一年九月一日上海ニ於テ汽船リンデイナ號ノ船長トシ  
テ乗船シ今日ニ至ツテ居リマス  
二 リンデイナ號ハ船籍ヲバナマニ有シ總噸數五一四、六〇噸登録噸數二  
六三、一四噸三二〇馬力ノ貨物船デ西曆一九四一年九月一日上海ニ於  
テ竣工シマシタ  
三 同船ノ所有者ハ香港ニ本店ヲ有スル英國法人アルタマー汽船會社デア  
リマスガ同船ハ現在ハ香港アイスハウス街ニ在ル支那太平洋船務公司  
ニ備船サレテ居リマス

同船ノ定繫地ハ香港デアリ旗章ハC、A、Lノ三字ヲ書イタモノデア  
リマス

一 リンデイナ號ハ私ノ乗船後上海カラ香港ニ回航シ同地ヲ定繫地トシテ  
香港、澳門、廣州灣間ヲ往復航海シテ居リマシタ、此ノ間ニ於ケル積  
荷ハ澳門カラ石油其他木箱（在中物不明）廣州灣カラハ木材、豚、農  
産食料品等デ是等ヲ香港デ卸ロシ香港カラハ雜貨類ヲ積ミマシタガ香  
港デハ時ニハ積荷ノ無イコトモアリマシタ

一 リンデイナ號ハ十二月六日頃香港カラ廣州灣ニ到着投錨シタノデアリ  
マスガ十二月八日僚船フロリナ號ガ廣州灣ニ入港シテ同船長ト會ヒ私  
ハ同人カラ日本ガ米、英國ニ對シ宣戰布告シタコトヲ聞キマシタ

十二月八日私ハ今後如何ニスベキカニ付會社宛電報ヲ打チ待機シテ居  
リマス十二月九日フオルトベイヤードノ佛印側港務部長カラ船ハ佛  
印側陸軍カラ押ヘラレタトノ通知ヲ受ケマシタ  
其ノ後同月十二日フオルトベイヤードノ佛印側代理行政官カラ出港停

止ノ命令書ヲ受ケ碇泊シテ居タノデアリマスガ十二月二十日早朝右代  
理行政官カラ拿捕命令書ヲ受ケ同時ニ日本海軍ノ圓山大佐カラ拿捕命  
令書ヲ受ケ日本ノ海軍士官ガ乗組ミ海口ニ回航更ニ三亞ニ回航サレテ  
來タノデアリマス

一 以上ノ事情デ本船ニハ乘客、載貨ハアリマセン

一 本船ハ本年十一月及十二月中ニ海南島北方海面ヲ航行シタコトハアリ  
マセン此ノ件ハ神ニ誓ツテ相違アリマセン

一 本船ハ船長以下乗員ハ全部デ三十八名デアリマス此ノ中高級船員ハ船  
長以下七名デ私ガスペイン人ノ外他ハ全部支那人デアリマス

一 私ハ香港附近ニ於テ白色船体ノ船ヲ見タコトハアリマセン、船体ハ黒  
デブリツチノミガ白ク塗ラレタ船デ私ノ知ツテ居ルノハ *Harar*

*Bysayas, Santa Be, Masvata,* 等デアリマスガ *Islas Bisayas* ハ香港  
ノ *Wallen* 汽船會社ノ船デ千五百噸位デアリマス

*Santa Be* ハ千五百噸位デポルトガルノ國旗ヲ擧ゲテ居リマシタ



一私ハ香港ニ居ルバナマ國旗ヲ擧ゲテ居ル船八十隻位ト思ヒマス  
 一私ハバナマ國旗ヲ擧ゲテ居ル Lookout 云フ船ヲ香港附近デ見タコトハ  
 アリマセン

右 錄 取 ス

昭和十六年十二月二十五日

海軍法務官 小池廣澄

拿捕汽船リンデイナ號乘員一等運轉士以下高級船員六名ニ付調査シタル

ニ次ノ如ク

(一) 一等運轉士 葉澄源 三五歲

一九四一年十一月一日上海ニ於テ乘船ス乘船後本年十一月ヨリ十

二月初旬ニ掛ケテリンデイナ號ガ海南島北部海面ヲ航行シタルコ

ナシ

(二) 二等運轉士 謝仲寬 三一歲 一九四一年十一月一日上海ニ於テ乘

三等運轉士 蔡祖黎 五九歲 船ス

一等機關士 宋三弟 三七歲

二等機關士 唐阿昌 三八歲

三等機關士 色興萃 三八歲

乘船後本年十一月以降十二月初旬迄ノ間ニ於テリンデイナ號ガ海

口北方海面ヲ航海シタルコトナシ

昭和十六年十二月二十六日

學浦汽船リンデイナ號乘員下級船員ニ付調査シタルニ左ノ如シ

(一) 正買辦 陳 儒 珍 一九四一、一一、一五 於香港乘船

乘船後本船ハ香港、澳門、廣州灣間ヲ往復航海シ居リ雷州半島、海南島北方海面ヲ航海シタルコトナシ

十一月中旬頃香港ニ於テ Behola (珍珠) ト謂フ白船 (ボルトガル船籍) ヲ見タコトガアリマスガ其ノ外ニ白船ヲ見タコトハアリマセン

(二) 副買辦 廣 長 江 一九四一、一一、一 於上海乘船

水夫長 曾 祥

舵夫 陳 火 扶

“ “ 張 成 祖

“ “ 林 航 奇

“ “ 張 大 榮

“ “ 張 良

7

A

ボ	イ	金	梁	鄭	周	黃	蔡	蔡	蔡	陳	陳	張
家	家	源	源	金	恒	永	清	道	道	道	道	媽
註	註	註	註	註	註	註	註	註	註	註	註	生

以上ハ乘船以後本船方雷州半島附近及海南島北方海面ヲ航海シタル  
 コト無キ旨陳述セリ以上ノ中一、二ノ者ハ香港ニテ本船程度ノ白船ヲ  
 認メタルコトアル旨陳述シタリ

昭和十六年十二月二十九日

海軍法務官 小池廣澄

水	夫	油	差	火	夫	木	工	コ	ツ	ク	王	陳	周	徐	屠	朱	張	曾	陳	曾	張									
越	火	少	英	興	振	德	昌	福	全	材	生	貴	良	三	尙	毛	德	崇	阿	和	干	連	根	永	根	興	振	德	昌	英

長官



佐捕乙第二五〇號

昭和十七年四月十一日

佐世保捕獲審檢所長官 草野 豹 一 郎

控



佐世保捕獲審檢所

海南警備府司令長官 殿

拿捕船ニ關スル件照會

客月二十三日附海南警備府機密第二四號ノ八ヲ以テ御送致相成候  
アリナ被及リンテイナ號捕獲事件書類中ニハ同船拿捕官ノ拿捕調書  
添附無之、又押收船舶書類モ未着ナルトコロ右ハ何レモ審檢上必要  
有之候至急御送付相成度候

本府警備府機密第二四號ノ一  
 又昨本府警備府機密第二四號ノ一  
 本日七時及八時ノ一七時無事本府警備府中ニハ同機密官ノ奉命  
 本日二十三日朝本府警備府機密第二四號ノ一八時及九時無事本府警備府中ニハ同機密官ノ奉命

海南警備府機密第二四號ノ一

昭和十七年五月十一日  
 海南警備府機密第二四號ノ一

海南警備府機密第二四號ノ一  
 昭和十七年五月十五日

海南警備府司令長官  
 佐世保捕獲審檢所長官殿

佐世保捕獲審檢所  
 17.5.26  
 乙 第392號  
 海南警備府司令長官印

拿捕船舶押收書類ノ件送付  
 佐捕乙第二五〇號照會首題ノ件別紙目錄ノ通  
 追テ拿捕官ノ拿捕調書ハ第二遣支艦隊ヨリ直接送付可致候條了承  
 相成度

寫送付先

20F 長官

(終)

右膳本ハ第三三五號 英國汽船フロリナ  
 昭和十七年七月二十七日 佐世保捕獲審檢所長官殿  
 編綴ノ原簿ニ依リ作成ス  
 張田家忠

10

高松竹尖

EDS 長官

(限洋目録及書腰紙)

昨短電

昨々奉詔旨、奉詔圖書ハ後ニ數支繼續ヨリ直送後付可達刻新丁奉  
出詔ニ奉二正〇〇懸用會首眼、并限洋目録ノ眼  
奉詔旨既既既既既ノ并送付

出廿日詔書奉詔長官

新南書勅令長官

田味十ノ平正月十五日

新南書勅令長官二四號ノ一



(終)

別紙

押收船舶書類目録 (ワシントン後)

- 一 船舶國籍證書
- 二 船員名簿
- 三 航海日誌
- 四 出港免狀
- 五 出港差止命令書 (佛政廳)
- 六 出港命令書 (〃)
- 七 拿捕命令書 (廣州灣駐在武官圓山大佐)

(終)

(原本親筆合納)

海軍

62

現物ト相違無之  
他ニ  
檢閲ナリ日誌一冊有之  
記用書記殿

白色  
紙

- 一、國籍證書 一通
- 一、船員名簿 (三十八名) 一通
- 一、航海日誌 一通
- 一、出港免狀 (香港) 一通
- 一、出港差止命令書 (佛政廳) 一通
- 一、出港命令書 ( ) 一通
- 一、拿捕命令書 (廣島海軍駐在武官園山大佐) 一通

廣島海軍駐在武官附海軍持務中尉平林真一  
船舶書類目録 (船名淑珍) *Hindimha*



(谷口納)

以上

事  
三

白色

廣州灣駐在武官附海軍持務中尉平林真  
船舶書類目録 (船名淑珍) *Kinsinika*

一、國籍證書 一通

一、船員名簿 (三人名) 一通

一、航海日誌 一通

一、出港免狀 (香港) 一通

一、出港差止命令書 (佛政廳)

一、出港命令書 ( )

一、拿捕命令書 (廣州灣駐在武官園山大佐) 一通

連力八等

以上



(谷口納)



13

番 號	品 目	員 數	被 押 收 者 ノ 住 所 氏 名	備 考
一	國籍証書	壹通	船長 オアシ・ホセ・ロバティゲ	
二	航海日誌	壹冊	同	
三 二	船員名簿	貳通	同	
四	出港見状	壹通	同	
五	出港差止命令書	壹通	同	
六	出港命令書	壹通	同	
七	榎岡士用日誌	壹冊	同	
八	拿捕命令書	壹通	同	

押 收 目 録

リンテイクナ


海 軍

佐捕第三十九號ノ二 日本標準規格B列第五號

寫

(原本ハ第三七六號 召り號 事件記録 編綴シテ) 佐世保捕獲審檢所長官殿

海南警備府機密第二四號ノ二一

昭和十七年五月十五日

海南警備府參謀長

第二遣支艦隊參謀長殿

拿捕調書ノ件照會

別紙寫、通會捕船ノロリナ號及リシテナ號ニ對スル同船會捕官、拿捕調書送付ス照會有之候條、拿捕元々ル貴隊ニ於テ調去調製、直接佐世保捕獲審檢所長官宛送付セシメラレ度

注意  
別紙之寫、取込書ハ、事件記録中ニ其ノ持歸シテ、付本書ニ之ヲ寫シテ送付ス

終

寫送付先 佐世保捕獲審檢所長官

海軍

日本標準規格B列五號

五月十五日送件



事件記録

一	風船	同	同	同	同	同	同	同	同
二	...	同	同	同	同	同	同	同	同
三	...	同	同	同	同	同	同	同	同
四	...	同	同	同	同	同	同	同	同
五	...	同	同	同	同	同	同	同	同
六	...	同	同	同	同	同	同	同	同
七	...	同	同	同	同	同	同	同	同
八	...	同	同	同	同	同	同	同	同

寫

(原本ハ第三七六號 召リ跡 事件記録 編綴シテ) 佐世保捕獲審檢所長官殿

海南警備府機密第二四號ノ二一

昭和十七年五月十五日

海南警備府參謀長

第二遣支艦隊參謀長殿

拿捕調書ノ件照會

別紙寫、通會捕船ノ口リ十號及リンテナ十號ニ對スル  
同船會捕官、拿捕調書送付之照會有之候條、拿捕元々  
ル貴隊ニ於テ調去調製、上直接佐世保捕獲審檢所長  
官宛

寫送付先  
佐世保捕獲審檢所長官

(終)

五月十五日送付

佐世保捕獲  
17.5.26  
乙  
第39號

八	拿捕令書	同
七	海軍士用日誌	同
六	海軍令書	同
五	海軍令書	同
四	海軍令書	同
三	海軍令書	同
二	海軍令書	同
一	海軍令書	同

時 日 目 録

海軍

日本機密資料第五列五號

寫

佐世保捕獲審檢所長官殿

海南警備府機密第三四號一三

昭和十七年五月三十一日

五月二十一日送付

海南警備府副官

海南警備府副官印

佐世保捕獲審檢所

海軍省軍務局局員殿

合算捕船ニ関スル書類中追加訂正ノ件依頼

一月二。附本府機密第三三號一ニ(フロリナ號)同第三四號一ニ(リン  
テイナ號)ヲ以テ送付首題書類中左記訂正相成度

一。船舶一般狀況 (一)噸數ノ棟

(フロリナ號) 五二四、六噸ノ下ニ登録噸數ニ六三、一四噸ヲ追加  
(リンテイナ號) 五二四、六噸ヲ五三一噸ニ登録噸數ニ八五噸ニ訂正

(終)

寫送付先

CSF 20F 参謀長 廣州湾派遣委員長  
佐世保捕獲審檢所長官

右照合ヲ入済

日本標準規格B列五號

佐世保捕獲審檢所  
送附  
17. 5. 30  
第401號

佐世保捕獲審檢所  
海南警備府  
五月二十一日送付  
海南警備府副官  
佐世保捕獲審檢所

初

第二遣支艦隊機密第二五號ノ一九

昭和十七年七月六日 香港

第二遣支艦隊參謀長

佐世保捕獲審檢所長官殿

拿捕調書ノ件送付

拿捕船フロリナ號及リンデイナ號ニ對スル拿捕調書ニ關シ當時拿獲ニ關係セル東照丸砲艦長海軍豫備大尉森田千勝ニ照會セル處別紙ノ通回答ニ接シタルニ付正式調書ニアラザルモ參考ノ爲右回答文書ト共ニ送付候

寫送付先 海南警備府參謀長

(別 紙 二 葉 添)

佐世保捕獲審檢所 受領 17.7.27 第126號

第二遣支艦隊參謀長印

捕獲審檢所

右送付先 海南警備府參謀長  
昭和十七年七月二十七日 佐世保捕獲審檢所 森田千勝

Handwritten text on the reverse side of the document, including a circular stamp at the bottom center.

真送付状 新南支隊参謀長  
(限 二 葉 添)

共ニ送付  
取回書ニ送付スルニ付五友圖書ニテモヤハチ送付ノ旨亦同答文書  
ニ關聯ナシ東照丸船員是等軍艦大塚森田千鶴ニ開會ナシ限送  
奉能保テロリト雖及リマトヤ總ニ提スル奉能圖書ニ關シ當朝奉  
奉能圖書ノ件送付

世世附能變春節是旨

二 艦 支 隊 参 謀 長

即 昨 十 十 半 十 日 六 日 香 港

二 艦 支 隊 参 謀 長 二 正 號 一 六



手 書 封 入  
第 二 艦 支 隊 参 謀 長

東照丸機密第一八號ノ二

昭和十七年六月二十五日

東照丸砲艦長

第二遣支艦隊参謀長殿

拿捕調書ノ件回答

本艦ハ南支部隊電令第六二號(昭和十六年十二月十九日)並ニ全第六  
五號(十二月二十日)ニ依リ「パナマ」船二隻拿捕ノ目的ヲ以テ十二  
月二十日一四四五海南海峽東口ヨリ引返シ廣州灣ニ向ヘリ然ルニ廣州  
灣駐在武官ヨリノ通報(廣派機密第五五六番電)ニ依レバ該「パナマ」  
船二隻ハ已ニ二十日〇八〇〇武官ニ依リテ拿捕セラレ平林特務中尉  
以下八名ノ監視員乗船ノ上ニ有リ〇六三〇廣州灣發海口ニ回航ノ豫定  
ニシテ之ガ護衛ヲ要望シ居ラル、ヲ承知シタルヲ以テ今日二二一〇廣  
州灣外ニ投錨假泊ス翌二十一日〇八〇〇假泊地發〇九〇〇港内ヨリ出

19

左 世 界 史 記 卷 第 一 十 九 卷

デ來リタル拿捕船二隻ト合同シタルモ波浪高ク交通不能ナリシヲ以テ  
 信號ニテ連絡シツ、之ヲ誘導護衛シ二十二日一一〇五海口ニ到着セリ、  
 投錨後本官拿捕船ニ赴キ平林特務中尉ト協力シテ調査ヲ行ヒ船舶書類  
 一括ハ目錄ヲ作成シテ一二三〇之ヲ第十五警備隊ニ引渡セリ  
 上記ノ事情ニ付當時該「パナマ」船二隻ハ本官之ヲ拿捕シタルモノト  
 ハ思考シ居ラズ從テ正規ノ拿捕調書ヲ作成提出セザリシ次第ニテ現在  
 當方ニハ何等資料無之爲完全ナル調書作成不能ノ點御諒承被下度候  
 (終)

右條本「三三五」號英國汽船「フロリナ」號ニ付  
 昭和十七年七月二十七日



編綴ノ原存ニ依リ作成ス

新田 新太郎



船舶拿捕ニ関スル調書

船名 パナマ国汽船  
 船長氏名 リンディナ 拜

- 一 昭和十六年七月二十日佛領南洋外ニ於テ本官ハ南支那部隊指揮官ノ命ニ依リ前記船舶ヲ拿捕シ海口ニ護送シ第十五警備隊ニ引渡セリ
- 二 本官ハ拿捕當時船舶書類其他一切書類ヲ押收シ之ヲ封緘シ別紙押收書類目錄ハ當時押收シタル書類ニ受領當時儘ニシテ毫モ変更シタルコトナシ
- 三 拿捕前ニ投棄スル書類又隠匿シタル書類ヲ認めズ
- 四 當時船内ニ通貨有價證券其他貴重品ナシ
- 五 當時船内ニ載貨ナシ

昭和十六年十二月二十二日

帝國特設砲艦東照丸砲艦長

臨檢士官海軍豫備大尉 森田千勝

海軍

81

テ来リタル拿捕船二隻ト合同シタルモ波浪高ク交通不能ナリシヲ以テ

五海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

投捕後本 船中ニ有テ 森田千鶴

一括ハ 昭和三十七年八月二十一日之ヲ第十五警備隊ニ引渡セリ

五海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

四海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

三海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

二海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

一海に連絡シ 船中ニ有テ 森田千鶴

昭和三十七年八月二十一日之ヲ第十五警備隊ニ引渡セリ

昭和三十七年八月二十一日之ヲ第十五警備隊ニ引渡セリ

昭和三十七年八月二十一日之ヲ第十五警備隊ニ引渡セリ

佐捕乙第六三四號

第三七六號

小野佐三

調査書

巴奈馬國汽船リンデン号捕獲事件ニ付事實ノ調査ヲ

了ヘタルヲ以テ之ガ取調書類ハ拿捕シタル艦船部

隊指揮官ノ供述書ト共ニ別冊記録ニ編綴致置候條

昭和三十七年八月七日

佐世保捕獲審檢所

小野佐三



佐世保捕獲審檢所檢察官

御中

19





21

本件ニ付昭和十七年十月二十八日佐捕乙第九〇九號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係竝ニ「ジヤバンタイムス」社ニ左記要領ノ公告掲載方ヲ囑託シタリ

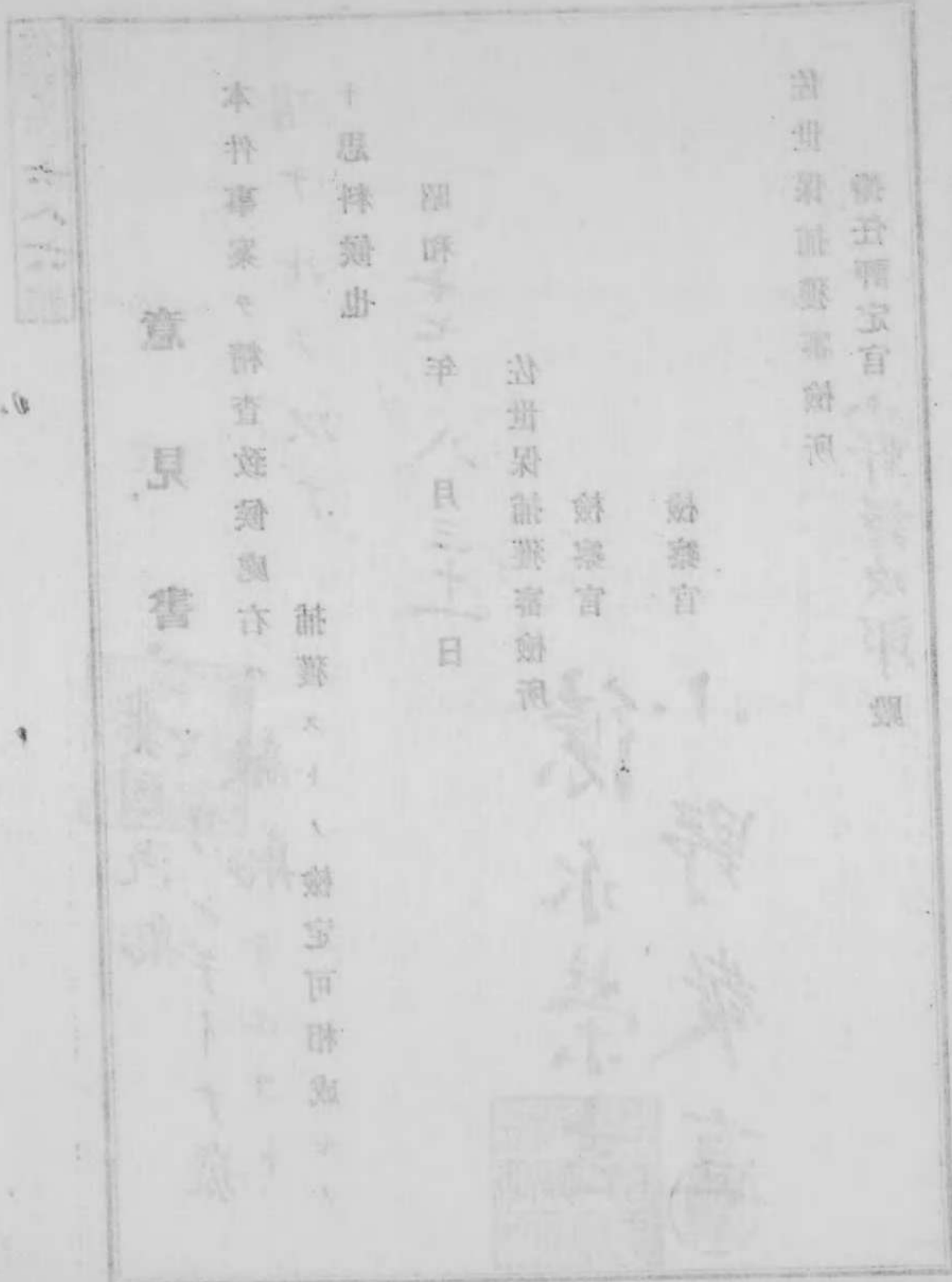
昭和十七年十月二十八日

佐世保捕獲審檢所

記

本件船舶ハ昭和十六年十二月二十一日佛領廣州灣外ニ於テ帝國海軍ノ爲拿捕セラレ當廳ニ於テ審檢ヲ爲スニ依リ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨリ起算シテ三十日以内ニ書面ヲ以テ當廳ニ訴願スルコトヲ得右公告ス

昭和十七年十一月六日官報竝ニ「ジヤバンタイムス」ニ公告掲載濟



昭和十一年十一月六日官辨並ニ「シヤハンストムス」ニ公告辨難書  
本公告ス

日ヨリ該真ニ三十日以内ニ書面ヲ以テ當廳ニ補願スルコトイテ辨  
ノ欲拿捕ナラシム當廳ニ於テ審察ヲ欲スニ付リ保釋關聯人ヘ公告ノ登  
本辨並ニハ昭和十一年十二月二十一日將前賣出書於ニ於テ帝國海軍  
部

佐世保辨難審察所

昭和十一年十月二十八日

式マ願請々々

風官辨難官辨並ニ「シヤハンストムス」一紙ニ式辨要旨ノ公告辨難  
本辨ニ付昭和十一年十月二十八日並ニ禁出〇此辨ニ以テ内閣府

佐世保捕獲審察所

申 請 書

捕獲事件第三七六號

右事件ニ付利害關係人ヨリ法定期間内ニ訴願書ノ提出  
ナキヲ以テ審問ノ手續ヲ爲サス直ニ檢定相成度候也

昭和十七年十二月十五日

佐世保捕獲審察所檢察官

小野敬直

佐世保捕獲審察所長官 草野豹一郎殿

22

報告書

本件檢定書謄本ハ昭和十七年十二月二十四日當廳檢察官ニ送付シタリ

昭和十七年十二月二十四日

佐世保捕獲審檢所

警記 浦

克之



佐世保捕獲審檢所 報告書

昭和十七年十二月二十四日

本件は昭和十七年十二月二十四日、佐世保捕獲審檢所より送付されたものである。本件は佐世保捕獲審檢所において検定されたものである。本件は佐世保捕獲審檢所において検定されたものである。

佐世保捕獲審檢所

警記 浦

24

第三七文號

本報ニ付昭和十八年一月二十日佐輔乙第七二號ヲ以テ内閣印刷局官報部官報係ニ檢定並ニ該檢定ハ昭和十八年一月十四日確定シタル旨揚裁方囑託ヲ爲シタリ

昭和十八年一月二十日

佐世保捕務審檢所

昭和十八年一月三十一日官報揚裁部

25

佐浦乙第 <sup>六〇</sup> 本號

巴拿馬國汽船リンデイトル

右ハ別紙檢定書ノ通稱ニト檢定相成定候條貴廳ニ於テ相當  
海軍官衛ニ執行トシテ引渡相煩度相違候條定令第三十條ニ依リ此  
段及囑託候

追而引渡ノ上ハ尋常者ヨリ別紙受領書ヲ發シ回送方御取計相  
成度候

昭和十八年一月十五日

佐世保補綴審檢所

檢察官 徳 永 榮 吉

佐世保鎮守府司令長官 南雲忠一 殿

受 領 書

(事件第三七六號)

汽船リンデイナ號

右捕獲事件檢定確定ノ上執行トシテ引渡ニ付檢定書ノ謄本ト共ニ受領致候

昭和十八年二月二十八日

海軍省兵備局長保科善四郎

佐世保捕獲審檢所

檢察官 徳永榮吉殿

總務官 藤永榮吉  
海軍省 藤永榮吉

海軍省 藤永榮吉

昭和十八年 二月三日

謝状

本館所蔵の『海軍省 藤永榮吉』の複製本、計二冊、本館に共ニ受  
取附居り、其の事、

受 取 書

(海軍省三十大巻)